

2007年7月31日

サノフィ・アベンティス株式会社  
中外製薬株式会社

報道関係者各位

## サノフィ・アベンティスと中外製薬の 日本における販売提携終了について

サノフィ・アベンティス株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：フィリップ・フォシェ）（以下、サノフィ・アベンティス）と中外製薬株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長：永山 治）（以下、中外製薬）は、中外製薬が販売するサノフィ・アベンティス製品の7品目に関する販売提携を、2007年12月31日付で終了することになりましたのでお知らせいたします。

それに伴い、次の7品目の販売権がサノフィ・アベンティスへ返還されます。

高血圧・狭心症・不整脈治療剤「アセタノール<sup>®</sup>」（一般名：塩酸アセプトロール）、睡眠障害改善剤「アモバン<sup>®</sup>」（一般名：ゾピクロン）、セフェム系抗生物質「セフォタックス<sup>®</sup>」（一般名：セフォタキシムナトリウム）、アンジオテンシン変換酵素阻害剤「プレラン<sup>®</sup>」（一般名：トランドラプリル）、カリニ肺炎治療剤「ベナンボックス<sup>®</sup>」（一般名：イセチオン酸ペンタミジン）、鎮痛・消炎・解熱剤「メナミン<sup>®</sup>」（一般名：ケトプロフェン）、不整脈治療剤「リスモダン<sup>®</sup>」（一般名：ジソピラミド）。  
なお、中外製薬の前事業年度における当該7品目の売上高は129億26百万円です。

以上

### サノフィ・アベンティスについて

サノフィ・アベンティスは製薬業界における世界のリーディング・カンパニーです。ワールドクラスの研究開発組織に支えられ、循環器疾患、血栓症、がん、代謝性疾患、中枢神経系疾患、内科系疾患、ワクチンの主要7治療分野で主導的な地位を占めています。サノフィ・アベンティスは、パリ（Euronext:SAN）およびニューヨーク（NYSE:SNY）に上場しています。

### 中外製薬について

中外製薬は、医療用医薬品に特化し東京に本社を置く、バイオ医薬品をリードする研究開発型の製薬企業です。2002年10月のロシュとの戦略的アライアンスの締結以降、ロシュ・グループの重要メンバーとして、国内外で積極的な医療用医薬品の研究開発活動を展開しています。特に「がん」「腎」「骨・関節」の3領域を中心に、国際的に通用する革新的な医薬品の創製に取り組んでいます。国内では、御殿場、鎌倉の研究拠点が連携して創薬研究活動を行う一方、浮間では工業化技術の研究を行っています。また海外では、子会社の中外ファーマ・ユー・エス・エー、中外ファーマ・ヨーロッパにて、米国と欧州においてそれぞれ臨床開発活動を行っています。

【ご参考】 提携終了品目一覧

製品名	効能・効果
「アセタノール <sup>®</sup> カプセル 100」 「アセタノール <sup>®</sup> カプセル 200」 (一般名：塩酸アセプトロール)	本態性高血圧症(軽症～中等症) 狭心症 頻脈性不整脈(洞性頻脈、期外収縮、発作性上室性頻拍、新鮮心房細動、除細動後の洞調律の維持)
「アモバン <sup>®</sup> 錠 7.5」 「アモバン <sup>®</sup> 錠 10」 (一般名：ゾピクロン)	不眠症 麻酔前投薬
「セフォタックス <sup>®</sup> 注射用 0.5g」 「セフォタックス <sup>®</sup> 注射用 1g」 「セフォタックス <sup>®</sup> 注射用 2g」 (一般名：セフォタキシムナトリウム)	適応菌種 セフォタキシムに感性のレンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属 適応症 敗血症、感染性心内膜炎、外傷・熱湯及び手術創等の二次感染、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、化膿性髄膜炎
「プレラン <sup>®</sup> 0.5mg 錠」 「プレラン <sup>®</sup> 1mg 錠」 (一般名：トランドラプリル)	○高血圧症
「ベナンボックス <sup>®</sup> 300」 (一般名： イセチオン酸ペンタミジン)	適応菌種 ニューモシスチス・カリニ 適応症 ○カリニ肺炎
「メナミン <sup>®</sup> SR カプセル 150」 (一般名：ケトプロフェン)	下記疾患並びに症状の鎮痛・消炎 慢性関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、頸肩腕症候群、肩関節周囲炎
「メナミン <sup>®</sup> 筋注 50mg」 (一般名：ケトプロフェン)	下記の疾患ならびに状態における鎮痛・消炎 術後、外傷、各種癌、痛風発作、症候性神経痛 ○緊急に解熱を必要とする場合
「メナミン <sup>®</sup> 坐剤 50」 「メナミン <sup>®</sup> 坐剤 75」 (一般名：ケトプロフェン)	下記の疾患ならびに症状の鎮痛・消炎・解熱 慢性関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、頸肩腕症候群、症候性神経痛 ○外傷ならびに手術後の鎮痛・消炎
「メナミン <sup>®</sup> 軟膏」 (一般名：ケトプロフェン)	下記の疾患ならびに症状の鎮痛・消炎 変形性関節症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎(テニス肘等) 筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛
「リスモダン <sup>®</sup> R 錠 150mg」 (一般名：リン酸ジソピラミド)	下記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか、又は無効の場合 頻脈性不整脈
「リスモダン <sup>®</sup> カプセル 100mg」 「リスモダン <sup>®</sup> カプセル 50mg」 (一般名：ジソピラミド)	下記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか、又は無効の場合 期外収縮、発作性上室性頻脈、心房細動
「リスモダン <sup>®</sup> P 静注 50mg」 (一般名：リン酸ジソピラミド)	緊急治療を要する下記不整脈 期外収縮(上室性、心室性) 発作性頻拍(上室性、心室性) 発作性心房細、粗動